

職種等	校種	職場実態をふまえた「学校の働き方改革」に関するご意見（200文字以内）	ペンネーム
教員	中学校	部活動指導の負担が大きすぎる。多様化する生徒指導。保護者対応の時間と労力大。時間外勤務超過の常態化。教員不足。トップダウンの仕事は増えるがトップダウンで仕事をやめなさいはない。今までの仕事量を増やすのみで減らすことをしない文科省。無意味な研修報告。教員免許を持たずに教員をすることができるようなシステムを作る前に、働きやすいゆとりある職場、働き方を考えることが最優先。	匿名希望
教員	小学校	今年、欠員1名のまま、たくさんの学校は2カ月がたとうとしています。わたしの学校も欠員1名で、昨年より仕事が増えました。年休も補助に入っただけなので、取りにくくなりました。根本的なところを変えないと、教員になる人はいなくなります。なぜ上に立つ人はそのことに気付かないのか不思議です。働き方改革以前の問題です。	匿名希望
事務職員	小学校	学校がしなくてもよい業務を教育委員会を含め、外部への移行し、業務負担を減らすことが必要。	匿名希望
教員	小学校	働き方改革として、安全衛生・勤務適正化委員会を開催して会議の精選や打ち合わせの簡略化を図っていますが、それでも勤務時間には仕事は終えられません。教材研究もままならないので、持ちコマを減らしたり、業務分担を図ったりできるような人を増やしたりしてほしいです。また教育内容も精選してほしいです。収入増より人材増、抜本的な業務削減が一番の解決方法だと思います。もう現場は疲弊し過ぎています。	匿名希望
指導主事	高校	中高一貫校を導入する事が決定しているが、現場の先生の現状を顧みずに行おうとしている。現場の先生に過度の負担がかかるだけで、有効な施策とは思えない。音楽ホールに70億を使うくらいなら、現場の先生が少しでも余裕を持って教師として働ける様に、人員増等に予算を割くべき。教員の成り手がいない現状を改善しないと、中高一貫校以外の学校が沈んでしまう。	匿名希望
教員	小学校	本当に働き方を改革するのではなく、「働き方改革」をしているという体裁を整えるための、実効性の無い働き方改革になる悪い予感があります。	ふな寿司
教員	小学校	給与面での改善について意見が出だしているのありがたいが、まずは総業務量の削減を検討していただきたい。廊下のワックスがけや登下校指導など本来教員がするべきでない業務を、現場では当たり前のようにしている。	匿名希望
教員	中学校	授業時数を減らしたらいいと思います。それまでは校内での無駄をなくす。生徒のいる時間を減らす。本校は就業前の8:10に出席確認をしている	匿名希望
教員	小学校	（参考3）教員調査基礎集計表（抜粋）の36にあるように持ち時間数が20コマを越えると勤務時間内に授業準備をすることは難しいと感じます。持ちコマ数を20以下にできる教職員定数の改善、または学習指導要領に示される指導内容、授業時間数の見直しをお願いいたします。	新たな時代の日本の教育をみんなで明るいものに
教員	中学校	教員不足を解消して欲しい。いまだに40人以上の学級も存在していて、体力的に辛い。	匿名希望
教員	高校	仕事が多すぎるのに、超過勤務の上限を出されて困っている。超過勤務するなといわないといけない管理職も困ると思う、	鳥取ごたまご
教員	小学校	色々なものがコロナ前に戻ってきています。やめた理由をコロナにしていたので、地域の行事や学校行事なども復活しています。しかも3年前のことなので、勝手にわかる職員がいなくなって、例年通りにやっていた頃の方が楽だったのでは...?と思うぐらいです。辞めるの判断を校長判断にすると管理職は2年しかいないことも多いので信頼関係が作りきれないため、決めきれなくて可哀想になってきました。	匿名希望
教員	小学校	保護者のみなさん！教員不足など公教育の危機なんです！働き方改革の法改正にご理解をお願いします。	匿名希望
教員	中学校	民間と違い時間外労働がコストとして計上されない制度が給特法だと思う。管理職にマネジメント能力も生まれません。	匿名希望
教員	高校	働きすぎ、はわかりますが、残念ながら、この動きで子どもたちへ関わる時間が減って、置き去りにされています。	匿名希望
教員	小学校	働き方は校長に大きく左右され、運動会も短縮開催から一日開催に戻そうとする動きが見られる学校がある。しかし、たとえ校長が働き方改革を推進していても結局は日常の業務の振り替えを長期休業期間中にとるしかないのが実態である。	匿名希望
教員	小学校	業務改善は図られるものの、削減には繋がっていないのが現状。子どもに関する仕事を減らすのではなく、（コメント入れや朱書きなど）事務書類等の業務を削減してほしい。	匿名希望
教員	小学校	職場実態をふまえると、結論、大きくは変わっていない。職場では、変えようという意識が薄いし、まだまだ前例踏襲する流れが続いている。反省を集約しているのに、それが活かされていない。また、「人がたりない」と繰り返す耳にするが、ブラック職場なのにまだそこに期待しているのも正直不思議です。人がいないならいかに、安心・安全に働くためには、古賀ちげ議員の言う通り、「業務量の削減」しかありません。	お岩木山
教員	小学校	今、学校現場は未配置問題など教員のなり手不足という問題を抱えています。その原因は大きく分けて2つあると思います。1つは業務量と賃金が見合わないこと。もう1つは、余剰人員の少なさです。	よもぎ団子
教員	小学校	教職員の超過勤務が多くのメディアで報道され、国もとりにくみに対して議論をすすめています。が、実際の学校現場の超過勤務の実態は大きく変わっていません。より具体的で実効性のある施策をもとめます。	匿名希望